※令和4年度以降入学生用

学校番号	1003

令和　5　年度　　理　　科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	2　単位	年次	1　年次
使用教科書	生物基礎（東京書籍）						
副教材等	レッツトライノート　生物基礎（東京書籍）　フォトサイエンス生物図録（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「生物基礎」は、中学校で学習した内容を基礎として、ミクロレベルからマクロレベルまでの領域を学ぶ科目です。身の回りの自然や日常生活、社会とのかかわりを考えながら、生物や生物現象について学んでいきましょう。

2　学習の到達目標

(1)日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解させる。科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本的な技能を身に付ける。
(2)観察・実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
(3)生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う 。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、生物の共通性と多様性を意識するなど、主体的に科学的な見方や考え方を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
1	1編 生物の特徴	1 章 生物の多様性と共通性 (生物の多様性、生物の共通性、細胞の特徴) 2 章 生物とエネルギー (生体と ATP、生体内の化学反応、呼吸と光合成)	a:生物の特徴について理解するとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付けている。 b:生物の特徴について、問題を見いだし見通しをもって観察・実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど科学的に探究している。 c:生物の特徴に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	定期考査 実験 定期考査 実験	実験レポート 実験レポート	提出物 提出物
	2編 遺伝子とそのはたらき	1 章 遺伝情報と DNA (生物と遺伝子、DNA の構造、DNA の複製と分配) 2 章 遺伝情報とタンパク質 (タンパク質、DNA とタンパク質の合成、細胞分化と遺伝子)	a:遺伝子とそのはたらきについて理解し、それらの観察・実験などに関する技能を身に付けている。 b:遺伝子とそのはたらきについて、問題を見いだし見通しをもって観察・実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 c:遺伝子とそのはたらきに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	定期考査 実験 定期考査 実験	実験レポート 実験レポート	提出物 提出物
2	3編 ヒトの体の調節	1 章 体内環境と情報伝達 (体内環境、神経系による情報伝達、ホルモンによる情報伝達、血糖濃度の調節)	a:神経系と内分泌系による調節について、情報の伝達のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 b:情報の伝達について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 c:情報の伝達に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりして科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト	プリント	提出物
		2 章 免疫のはたらき (免疫のしくみ、免疫記憶、免疫とさまざまな疾患)	a:免疫について、免疫のはたらきを理解するとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付けている。 b:免疫について、観察・実験などを通して探究し、異物を排除する防御機構が備わっていることを見いだして表現している。 c:免疫のはたらきに関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト	プリント	提出物
3	4編 生物の多様性と生態系	1 章 植生と遷移 (植生とその環境、植生の遷移、遷移とバイオーム)	a:植生と遷移について、植生と遷移のことを理解し、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 b:植生と遷移について、観察、実験などを通して探究し、遷移の要因を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 c:植生と遷移に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト	プリント	提出物
		2 章 生態系と生物の多様性 (生態系における生物の多様性、生態系における生物間の関係、生態系と攪乱、生態系の保全)	a:生態系とその保全について、生態系と生物の多様性、ならびに生態系のバランスと保全の基本的な概念や原理・法則などを理解 している。 b:生態系と生物の多様性、ならびに生態系のバランスと保全 について、問題を見いだし見通しをもって観察・実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど科学的に探究している。 c:生態系とその保全に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト	プリント	提出物

※ 表中の観点について　　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度